

29 日機輸大阪第 7 号
平成 29 年 4 月 17 日

各位

日本機械輸出組合
大阪支部長 黒田勝史

平成 29 年度 安全保障輸出管理 社内教育推進／実践力向上講座 の開催について

拝啓 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

当組合大阪支部では、組合員企業の安全保障輸出管理統括部門又は事業部門に配置されて概ね 2 年未満で、ご経験を積みつつあるご担当者を対象とする、標記講座を下記の通り開催いたします。(対象者以外の受講希望者もお受けします。)

本講座では「**安全保障輸出管理そのものの説明**」ではなく、社内教育の推進／実践力に役立てていただくための、「**安全保障輸出管理のねらい、兵器開発と安全保障輸出管理をめぐる主な動き、集合研修の組み立て方、教材作成のヒント等のノウハウ**」の説明や、グループ討議を予定しています。

講師は、約 20 年間総合エレクトロニクスメーカーで安全保障輸出管理・関税法順守の事業場／全社統括部門で実務・統括業務を実践してきた当組合の職員が担当します。

ご多用中とは存じますが、ぜひお申込みいただきますよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日程(全 3 日間)と内容

	日時	内容(予定)
第 1 日	平成 29 年 5 月 31 日(水) 13:00 ~ 17:00	・ 受講者自己紹介(教育に関する悩みなど) ・ 安全保障輸出管理を考えるために(規制の背景) ・ 輸出管理教育入門(なぜ教育をするのか)
第 2 日	平成 29 年 6 月 14 日(水) 13:00 ~ 17:00	・ 兵器開発と安全保障輸出管理をめぐる主な動き(主な戦争等の犠牲者数、各国の軍事力、1600 年代からの主な動きなど) ・ 集合研修の工夫(集合研修のノウハウ)
第 3 日	平成 29 年 6 月 28 日(水) 13:00 ~ 17:00	・ 安全保障輸出管理のツボ(初心者向け研修事例紹介) ・ 手抜き、ポカミス防止のヒント(教材／しくみづくりのヒント) ・ グループ討議・発表

2. 講師:日本機械輸出組合 大阪支部 チーフ 榎原

3. 場所:当組合 大阪支部会議室

当支部略図:<http://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/index.htm#osaka>

4. 募集人数:20 名(組合員企業社員限定)

5. 参加費:無料

6. 申込方法:以下の当組合ホームページからお申込み下さい。

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

申込締切日時 5 月 19 日(金) 15:00(先着順に受付けます。)

※ お申込み頂きますと、自動的に申込受理通知が送られますが、申込翌日から 3 営業日以内にお送りするご案内の E メールをもって参加登録完了とさせていただきます。

7. お問い合わせ先:日本機械輸出組合 大阪支部

榎原(sakakihara@jmcti.or.jp),横田(osaka2@jmcti.or.jp)／TEL:06-6252-5781

以上